

令和5年度 学校評価シート 島根県立江津高等学校

スクール・ポリシー		育成したい資質・能力	評価区分	生徒・保護者総合評価・・・肯定的評価90%以上をA、80～89%をB、70～79%をC、60～69%をD、それ以下をEとする。	学校運営協議会からの評価と提言	来年度に向けたアクション・プラン					
【校訓】 思慮 高邁 貫徹	めざす学校像 (スクール・ミッション)	育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)	教育課程編成・実施方針 (カリキュラム・ポリシー)	③①→ C C 4 r i t l i c a n g e T h i n k i n g (挑戦) ②C o l l a b o r a t i o n (協働) ④C o m m u n i c a t i o n (対話)	学び	本校の授業、総探等の学びや、学校行事、部活動等の教育活動は、あなたの「思考力」や「表現力」を高めていると思うか。 (4つのC=Critical Thinking Communication)	A	<ul style="list-style-type: none"> ・現在行っている「地域に出て行く学び」の継続・発展を。 ・授業や総探で行っている「生徒同士の協働による学び」の継続・発展を。 ・大学生との交流は、将来の姿をイメージして今必要な学びを意識することができる。積極的な高大連携を。 ・総探と教科学習を接続し、広い意味での学力形成を。 ・読書の推進について⇒総探や進路と関連させ、主体的に本を読みたくなるしなげを。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「4つのC」の資質・能力を育成するために、全教職員で総合的な探究の時間の内容を充実させるとともに、3年間の進路学習を4つのCの視点で計画する。 ・小中大との連携の機会を作り、生徒の学習意欲の喚起や基礎学力面での中高連携を図る。 ・公開授業について、テーマ（ICT活用や協働学習など）を設定して実施し、授業力の向上を図る。 ・朝読書を推進すると共に、教科学習や総探において図書館を活用する。 ・学力の3要素を高める授業と総探を両輪として、生徒の主体的な進路選択につなげる。 		
					魅力化	本校の情報発信（HP、SNS、連絡メール等）は充実していると思うか。	A			<ul style="list-style-type: none"> ・魅力化について、地域連携を軸にいい方向に向かっている。 ・江津高校でどんな教育活動が行われているのか、保護者、地域に向けて積極的な情報発信を。 ・江津市として小学校、中学校との接続があるとよい。中学校でどのような探究学習をしているのか知ること大切。 	
					学校経営	本校の学校生活や教育活動をとおして、他者を尊重する態度が育っていると思うか。	B				<ul style="list-style-type: none"> ※学校全体で「発信力」の育成を ・外の世界に向かって、堂々と自分の意見を話せる力を。 ・自分が思っていることを言葉にし、メッセージとして他者に発信できる力を。 ・生徒参加の校則等の見直しを実践してほしい。学校課題を自分たちも一緒に解決する、という経験を。 ・アンケート結果から、生徒達は自分達の成長を実感していることがわかる。生徒にとって達成感がある、ということが学校生活の充実につながっているのではないか。 ・ICTを活用して授業改善、業務改善を。
					学校経営	本校は、「生徒が自ら考え、判断し、表現する（やってみたいを支援する学校）」を実現していると思うか。	C				
	学校経営	本校は、「生徒が多様性を大切にし、意欲的になる（多様性を大切にする学校）」を実現していると思うか。	C								
	学校経営	本校の生徒は、江津高校での学校生活に満足しているか。	B								